

事 務 連 絡  
令和6年10月22日

関 係 各 位

四国地方更生保護委員会  
( 公 印 省 略 )  
高知保護観察所  
( 公 印 省 略 )

**令和6年度四国ブロック再犯防止シンポジウムについて（御案内）**

平素から法務行政の運営につきまして御協力を賜り、また、刑務所出所者等の再犯防止及び社会復帰の促進のための様々な取組につきましても、御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度も、再犯防止施策の重要性について、国民の理解を深め、その協力を得られるよう、別添チラシのとおり、法務省機関が連携して四国ブロック再犯防止シンポジウムを開催することとなりました。

シンポジウム会場では、検察庁、刑務所や少年院、法務局、香川大学PROS及び保護観察所（保護司等の民間団体を含む）の取組等をパネル展示するほか、刑務所作業製品CAPICの即売会や更生保護女性会が制作等した物品の販売なども行います。御多忙中誠に恐縮ですが、皆様お誘い合わせの上、会場にお越しいただけますと幸いです。

なお、会場にお越しになれない方には、別添チラシの2次元コードを読み取りいただくと、「オンライン参加（Zoom）」の申込みができるようにしております。業務の都合等で会場参加が難しい場合、職場等から、個人又は周囲の皆様と御一緒に、シンポジウムを御視聴いただくことが可能ですので、オンライン参加についても御検討いただけますようお願いいたします。

御不明な点などあれば、別添チラシに記載しております「問い合わせ先」までお気軽に御連絡願います。

地域における“息の長い”支援の実現

～ 罪を犯した

ある孤独・孤立な“人”

の立ち直り ～

令和6年度四国ブロック再犯防止シンポジウム



令和6年12月3日(火)

13:00～16:00

(開場12:00)

会場:レクザムホール小ホール

(香川県県民ホール)

参加無料・事前申込み要

# 地域の中で多くの人に寄り添われ、支えられ、立ち直りを目指している人がいます。

犯罪の繰り返しを防ぐためには、地域社会における“息の長い”支援が必要です。安全で安心な地域社会の実現に向けて、地方公共団体や民間協力者の連携をお願いします。

## シンポジウムプログラム

- 13:00 開会挨拶  
(四国地方更生保護委員会委員長 辻 裕子)
- 13:05 来賓挨拶 (香川県知事 池田 豊人 氏)
- 13:10 基調講演  
「何度でもやり直せる社会へ」  
～愛媛県愛南町の実践より～  
長野 敏宏 氏
- 14:10 休憩
- 14:25 パネルディスカッション

### ●パネリスト

- 森 英太郎 氏 (徳島区検察庁 副検事)
- 里見 聡 氏 (徳島少年鑑別所 所長)
- 岡崎 陽子 氏 (高松刑務所 福祉専門官)
- 由良 徹 氏 (高松保護観察所 統括保護観察官)
- 岩城 貞時 氏 (徳島県三好地区保護司会 保護司)
- 小西マリ子 氏  
(観音寺市社会福祉協議会 在宅福祉課 課長)

### ●コーディネーター

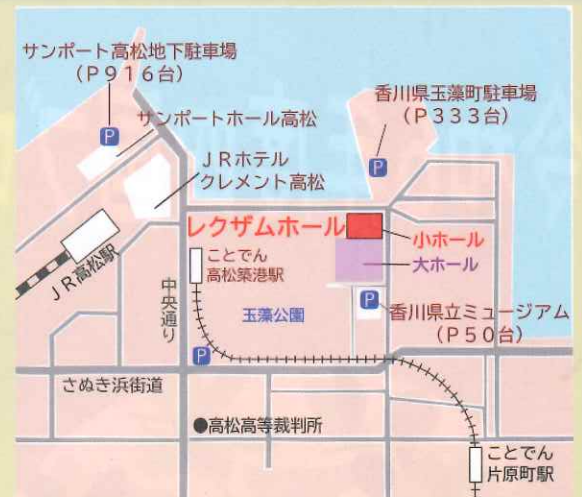
- 平野 美紀 氏 (香川大学法学部 教授)

- 15:55 閉会挨拶 (高松矯正管区長 古橋 徹也)



【基調講演講師】  
ながの としひろ  
長野 敏宏 氏

公益財団法人正光会  
御荘診療所精神科医  
精神障害者支援に端を発した  
地域活動に参画、NPO法人  
ハートinハートなんぐん市  
場を設立し、観光業、農林水  
産業に取り組み、地域づくり  
を行っている。



- 公共交通機関をご利用ください。
- レクザムホールに駐車場はありません。

受付ロビーにて、検察庁、法務局、矯正管区、更生保護委員会の広報パネル展及び刑務所作業製品CAPICや更生保護女性会手作り製品の即売会を実施します。

シンポジウム参加申込方法【申込期限11/15(金)】※定員になり次第受付を終了させていただきます。

- ①アプリからのお申込み ② FAX 下記申込書に御記入の上FAXしてください。→087-826-1286



カメラアプリで読み込んでください。

氏名	ふりがな	職業	電話番号
住所	(〒 - )		

- ③ メール 件名に「再犯防止シンポジウム申込」、本文に氏名(ふりがな)、住所、職業、電話番号を記載の上、アドレス(shikoku-hogo-common@i.moj.go.jp)に送信

お問合せ先 四国ブロック再犯防止シンポジウム事務局 四国地方更生保護委員会内  
TEL 087-822-5090

【個人情報の利用目的・取扱いについて】お預かりした個人情報は、本シンポジウムの事前準備及び実施に関するこのみに使用します。